

FEEDBACK DESTROYER FBQ1000

Automatic and Ultra-Fast Feedback Destroyer/Parametric EQ with 24 FBQ Filters

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

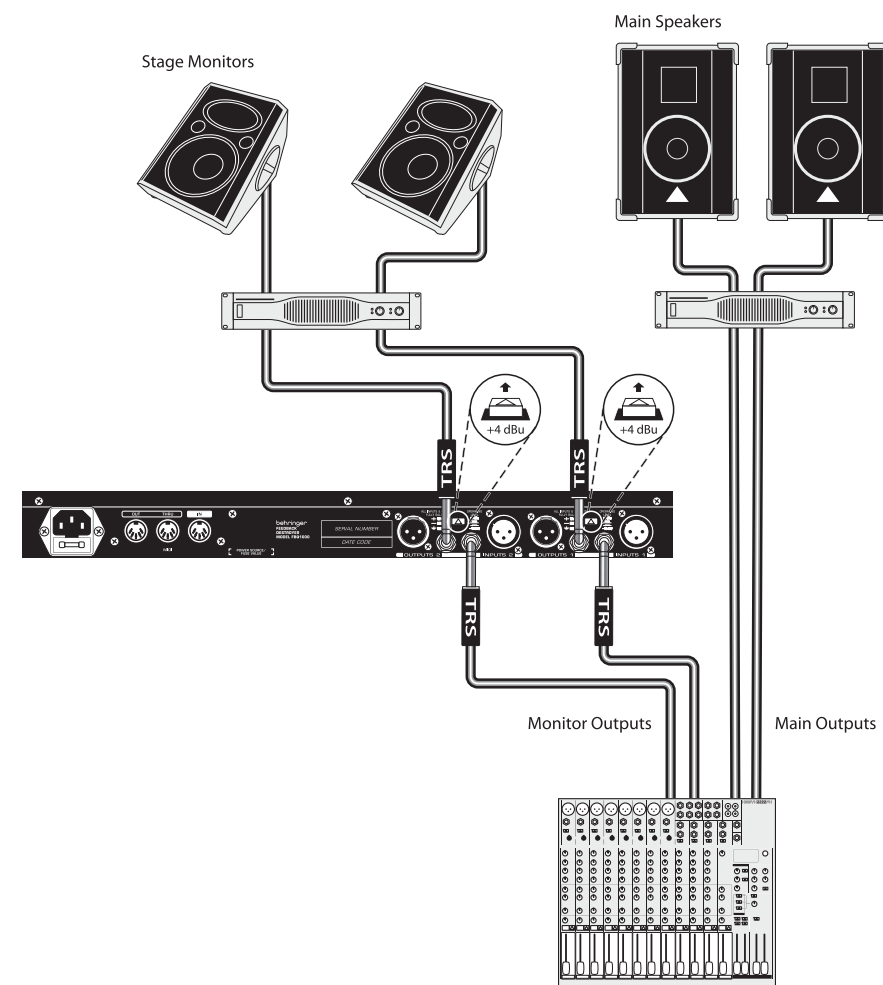
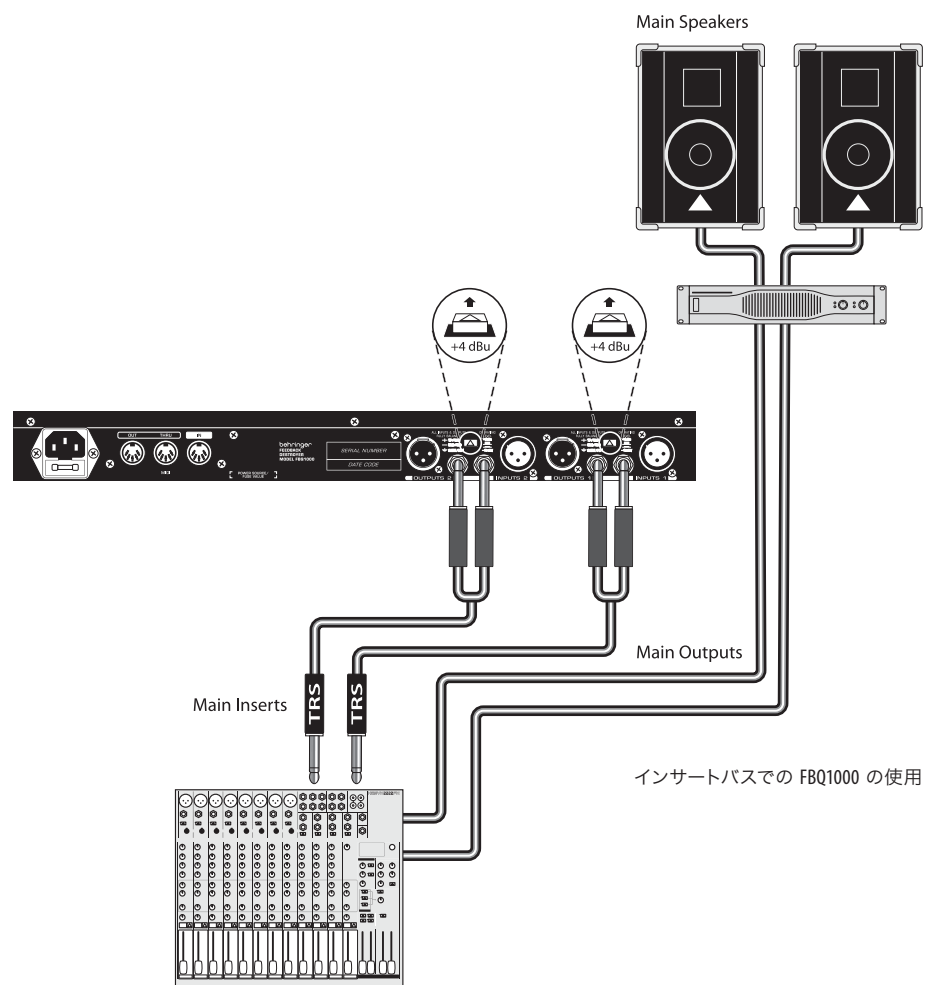
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

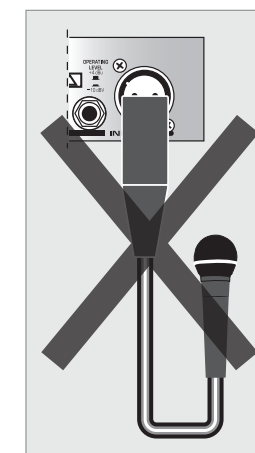
JP FEEDBACK DESTROYER FBQ1000 フックアップ

ステップ 1: フックアップ



ステージモニターのフィードバック・
プロテクション

INPUTS 1

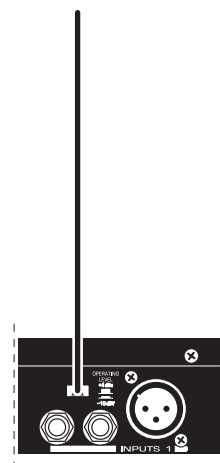


FEEDBACK DESTROYER FBQ1000 コントロール

ステップ 2: コントロール

OPERATING LEVEL

ボタンで -10 dBV と +4 dBu を切り替えます。FBQ1000 の最適レンジでのオペレーションができます。



ステイタス LED は 12 の各フィルターの状態を表示します。アクティブになっているフィルターおよび EQ の LED が点灯します。LED が点滅している場合は、フィードバック周波数をサーチしています。非アクティブなフィルターはユニット LED で表示されます。

ディスプレイには現在のプリセット番号とパラメーター値が表示されます。

ジョグホイールで、プリセットのスクロール、パラメーター値の調節をします。

FILTER SELECT ボタンを押すと、ジョグホイールで 12 のフィルターから、チャンネルごとに、編集したいフィルター 1 つを選択できるようになります。

FREQUENCY ボタンを押して、ジョグホイールを回すと、パラメトリック EQ モードで編集する周波数を選択できます。

BANDWIDTH ボタンを押して、ジョグホイールを回すと、選択したフィルターの周波数帯 (Q factor) の調節ができます。

IN/OUT ボタンで、パラメトリック EQ を非アクティブにします。IN/OUT ボタンを長押しするとトータルバイパス・モードになり、全てのフィルターが非アクティブになります。

LED メーターは信号の出力レベルを表示します。CLIP LED が頻繁に点灯する場合は、チャンネルのゲイン設定を下げてください。トータルバイパス・モードでは、メーターは信号の入力レベルを表示します。

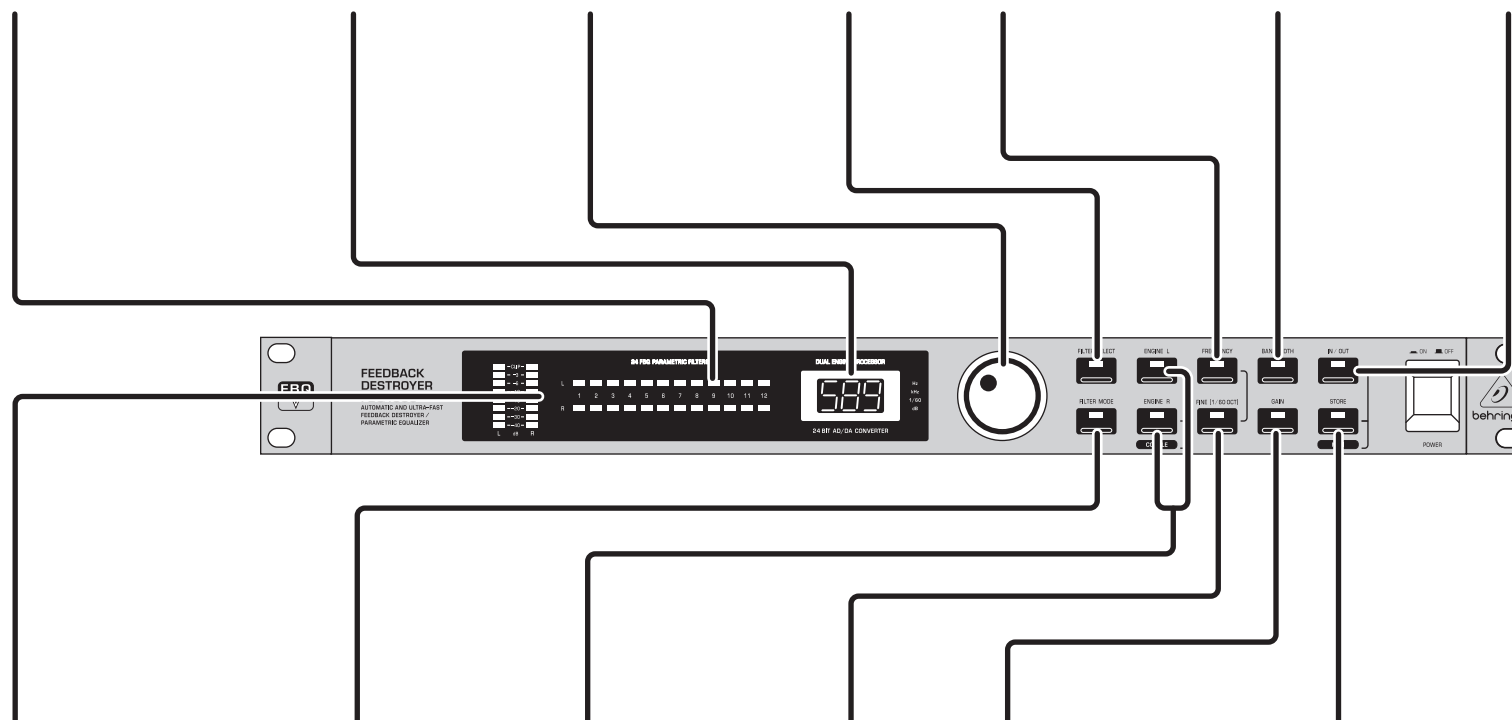
FILTER MODE ボタンで、4 つのフィルターモード: Off (OF)、パラメトリック EQ (PA)、シングルシヨット (SI)、そして Auto (AU) にアクセスできます。

ENGINE L および **R** ボタンを押して、オーディオチャンネルの Left (L) または Right (R) を選択します。両方のボタンを同時に押すと、両チャンネルを同時に編集できる、カップルモードになります。

FINE ボタンを押すと、ジョグホイールで標準 ISO 周波数を微調整可能になります。

GAIN ボタンを押すと、ジョグホイールで、選択したフィルターのブースト量または減衰量を調節可能になります (+16 dB to -48 dB)。

STORE ボタンを押すと、ジョグホイールで、使用可能な 10 のプリセット・スロットをスクロール可能になります。STORE ボタンをもう一度押すと、選択したスロットへの保存を確認・実行します。



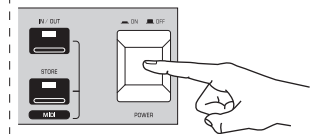
JP FEEDBACK DESTROYER FBQ1000 はじめに

ステップ 3: はじめに

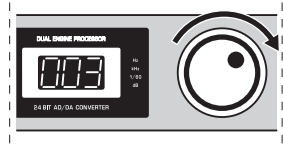
1 FBQ1000 と、全てのオーディオ、電源とを適切に接続します。全ての装置の電源は Off の状態にしておいてください!

2 OPERATING LEVEL ボタンを使用して、お使いのアプリケーションに合ったレベルに設定します。

3 POWER BUTTON を押して、ユニットの電源をオンに。



4 ジョグホイールを使用し、プリセット 3 を選択します。このプリセット 3 では、全フィルターが Auto モードに設定されており、フィードバック除去の、スタートポイントとして適しています。

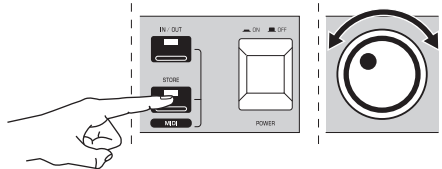


5 ENGINE L または ENGINE R ボタンを押し、任意のチャンネルを編集します。両方の ENGINE ボタンを同時に押すと、カップルモードになり、同時に両チャンネルを編集可能になります。

6 FILTER SELECT ボタンを押してジョグホイールを回し、任意のフィルターを選択します。

7 FILTER MODE ボタンを押してジョグホイールを回し、フィルターのタイプを編集します。

8 プリセットを保存するには、STORE ボタンを押してジョグホイールを回し、プリセット・ロケーションを選択します。ディスプレイの数字が点滅します。



9 STORE ボタンを押し、確認・保存します。

10 behringer.com にログインし、フル・マニュアルをダウンロードしていただくと、FBQ1000 の機能についてより詳細にお知りいただくことができます。

FEEDBACK DESTROYER FBQ1000 Preset chart

プリセット	フィルター 1	フィルター 2	フィルター 3	フィルター 4	フィルター 5	フィルター 6	フィルター 7	フィルター 8	フィルター 9	フィルター 10	フィルター 11	フィルター 12
1	MONO: ルームレゾナンスおよびフィードバック除去用の Single Shot フィルター 9 + オートマッチック・フィルター 3。											
L	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	AU
R	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	AU
2	MONO: モニター系統用 Single Shot フィルター 7 + オートマッチック・フィルター 5。											
L	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	AU	AU	AU
R	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	AU	AU	AU
3	MONO: フィードバックサーチおよびカット用のオートマッチック・フィルター 12。											
L	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU
R	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU	AU
4	STEREO: ISO 周波数 12、Q 値 1/3 オクターブ、ゲイン 0 dB のパラメトリック EQ。											
Couple	125 Hz	160 Hz	200 Hz	250 Hz	315 Hz	400 Hz	500 Hz	630 Hz	800 Hz	1 k	1.25 k	1.6 k
5	STEREO: ISO 周波数 12、Q 値 2/3 オクターブ、ゲイン 1 dB のパラメトリック EQ。											
Couple	40 Hz	63 Hz	100 Hz	160 Hz	250 Hz	400 Hz	630 Hz	1 k	1.6 k	2.5 k	4 k	6.3 k
6	MONO: フィードバックカットの例。左：移動マイク、右：固定マイク。											
L	SI	SI	SI	AU	AU	AU	AU	AU	PA def	PA def	PA def	PA def
R	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	AU	PA def	PA def	PA def	PA def
7	MONO: パラメトリック・フィルター + Single Shot フィルター。モニター系統のスタート設定に適しています。											
L	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	PA def	PA def	PA def	PA def
R	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	PA def	PA def	PA def	PA def
8	STEREO: FOH-EQ。パラメトリック・フィルター 4（フィルター 1 と 2 はハイパス） + Single Shot フィルター。											
Couple	PA	PA	PA def	PA def	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI
	40 Hz	80 Hz	チャンネルは Couple モード									
	1 Oct.	1 Oct.										
	-8 dB	-4 dB										
9	MONO: 自由設定。											
L	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	PA	PA	PA
R	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	PA	PA	PA
10	STEREO: 自由設定。											
Couple	SI	SI	SI	SI	SI	SI	SI	AU	AU	PA	PA	PA

JP

技術仕様

オーディオ入力	
コネクタ	XLR および ¼" TRS
タイプ	RF フィルター, サーボバランス入力
インピーダンス	60 kΩ 平衡, 30 kΩ 不平衡
公称動作レベル	-10 dBV 〜 + 4 dBu (切り替え可能)
最大 入力レベル	+ 4d Bu 公称レベルで + 16 dBu, -10 dBV 公称レベルで + 2 dBV
オーディオ出力	
コネクタ	XLR および ¼" TRS
タイプ	電子サーボバランス出力段
インピーダンス	60 kΩ 平衡, 30 kΩ 不平衡
最大 出力レベル	+ 4d Bu 公称レベルで + 16 dBu, -10 dBV 公称レベルで + 2 dBV
システム仕様	
帯域幅	20 Hz ~ 20 kHz, + 0 / -1 dB
ノイズ	> 94 dB, 重み付けなし (20 Hz ~ 20 kHz)
THD	0.0075% typ. @ +4 dBu, 1 kHz, ゲイン 1
クロストーク	<-76 dB
MIDI インターフェース	
タイプ	5 ピン DIN ソケット IN / OUT / THRU
デジタル処理	
コンバーター	24 ビットシグマデルタ, 64/128 倍のオーバーサンプリング
表示	
タイプ	2 ½ 桁の数値 LED ディスプレイ
電源	
主電源電圧	
アメリカ / カナダ	120 V~, 60 Hz (T 200 mA L, 250 V)
英国 / オーストラリア	240 V~, 50 Hz (T 100 mA L, 250 V)
ヨーロッパ	230 V~, 50 Hz (T 100 mA L, 250 V)
韓国	220 V~, 60 Hz (T 100 mA L, 250 V)
中国	220 V~, 50 Hz (T 100 mA L, 250 V)
日本	100 V~, 50/60 Hz (T 200 mA L, 250 V)
消費電力	約 最大 15 ワット
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
物理的	
寸法 (H x W D)	44 x 483 x 195 mm (1.7 x 19 x 7.7 ")
重量	1.9 kg (4.22 ポンド)

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You